

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
 【発行日】平成 24 年 9 月 13 日 (2012.9.13)

【公表番号】特表 2011-530431 (P2011-530431A)  
 【公表日】平成 23 年 12 月 22 日 (2011.12.22)  
 【年通号数】公開・登録公報 2011-051  
 【出願番号】特願 2011-522528 (P2011-522528)  
 【国際特許分類】

**B 3 1 B 43/00 (2006.01)**

**B 3 1 B 49/00 (2006.01)**

【F I】

B 3 1 B 43/00 3 0 1

B 3 1 B 49/00 P

【手続補正書】  
 【提出日】平成 24 年 7 月 25 日 (2012.7.25)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 4 5  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 4 5】

磁石システム S は、アルミニウムなどの磁化不可能な非磁性金属 M e 2 の両面に置かれる磁化可能金属、ここでは 2 枚の鉄板 M e 1 及び、非磁性金属 M e 2 の開口部内に嵌入される、丸形の断面プロファイルを持つ永久磁石の棒 M からなる。磁石 M が開口部内で回されると、これによって発生する磁界が変化する。磁石が回転され、磁界が鉄板 M e 1 の方向に移動すると、これにより、磁石の作用が妨げられ、磁界は挿入部 7 2 0 の中を通らない。次いで、磁石は、オフ位置に置かれる。永久磁石の棒 M が、反対方向に回されると、磁界は鉄板 M e 1 に向かって移動し、非磁性金属 M e 2 を通り、それによって、鉄板 M e 1 は磁界を強め、磁石はオン位置に来る。磁界がオフ位置に置かれるように非磁性金属 M e 2 にある開口部内の永久磁石の棒を回すことによって、挿入部 7 2 0 を他の挿入部と素早く交換することができる。磁石を回してオン位置に戻すことによって、挿入部 7 2 0 は、金型キャビティ 7 1 の底部 7 1 b に取り付けることができる。